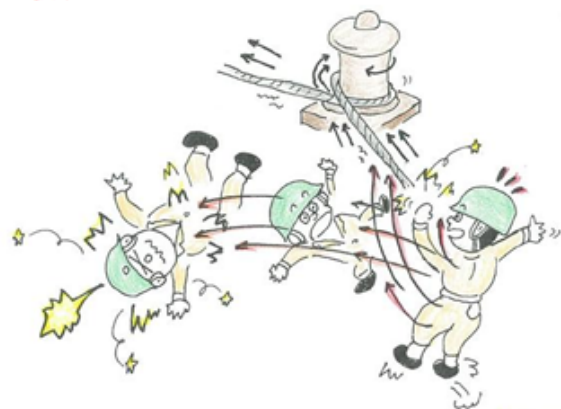


⑦激突され

出渠作業中、繰り出された ホーサーに引きずられ、頭部を強打

発生状況



浮ドック出渠作業中、事前に掛けられていたホーサーが突然繰り出し、その弾みでホーサーを持っていた本人が倒され、頭部を強打した

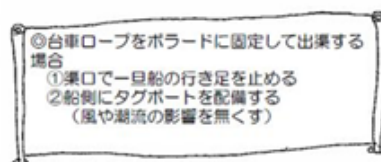
原因

- ✓ 強風と潮流で本船が流された。ボラードの塗装が半乾きの状態でホーサーがスムーズに滑り出ない状態だった
- ✓ 経験の浅い作業者が危険な作業を行った
- ✓ 出渠時の作業手順の不備(風力、潮流、タグボートの配置等)



防止対策

- ✓ ボラードの塗装は出渠後に施工する
- ✓ 出渠作業に係る教育を徹底する
- ✓ 出渠時の作業手順と管理体制を整備する



作業手順の再教育



風や潮流が強い日は作業中止の決断も！



POINT!

出渠作業の危険性に十分配慮！ 風と潮流には特に注意！



DATA

発生年月日
2009.09.17

発生場所	作業名・作業内容	死傷病名	職種	船渠職
修繕船甲板上	出渠作業	急性くも膜下血腫	社/協	協力員
			年齢	48才
			経験年数	1ヶ月

KY基礎4R

忘れないで

導入 整列・番号・挨拶・健康確認

第1R	現状把握	どんな危険がひそんでいるか イラストを見て、考えられる危険をどんどん出し合う。
-----	------	--

第2R	本質追求	これが危険のポイントだ 危険のポイントを絞り込む。
-----	------	------------------------------

第3R	対策樹立	あなたならどうする
-----	------	-----------

第4R	目標設定	私達はこうする
-----	------	---------

確認	指差呼称項目を決める
----	------------

